

に  
じ

Vol.32  
2015年3月発行号  
ご自由にお持ち下さい

地域医療のかけはし  
となることを願って

Contents

- P2 皮膚科のご紹介
- P3 化学療法室のご紹介
- P4 田中ドクター マスターズへ行く
- P5 用度課・ME 室のご紹介
- P6 高度療養制度について
- P7 信頼と連携の輪・新任 Dr. 紹介
- P8 診療日程案内



社会福祉法人  
恩賜財団 済生会川内病院

## はじめに



日本皮膚科学会 専門医

坂口 郁代 (さかぐち いくよ)

皮膚科部長

種々の機能を営む重要な臓器です。面積は成人で平均 $1.6\text{m}^2$ 、皮膚のみの重量は約3kg、皮下脂肪も加えると約9kgで体重の14%にも及びます。皮膚科では、湿疹・皮膚炎群をはじめ、蕁麻疹（じんましん）、水疱症、角化症、色素異常症、膠原（こうげん）病、薬疹（やくしん）、母斑、良性腫瘍、悪性腫瘍、感染症などさまざまな皮膚疾患に対応しております。視診、触診が皮膚疾患の診断の第一歩ですが、患者様の話から得られる情報は極めて大きく、各種検査の所見と併せて総合的に診断を行い、治療にあたっています。

近隣開業医の先生方だけでなく、いちはき串木野市や阿久根市、出水市などからもご紹介を頂いております。北薩地域の中核病院として、皆様のお役に立てるよう一生懸命頑張りますので、よろしくお願いいたします。

皮膚は内臓状態を如実に表現する臓器として認識されています。皮膚には様々な症状が現れます。その症状から内臓の病気が疑われるときは、皮膚の治療だけでなく、内臓の検査も行います。

内臓病変を伴う皮膚症状は、大別すると2つにわけられます。<sup>①</sup>同一の原因が内臓と皮膚の両方に直接作用して症状が出現している場合と、<sup>②</sup>内臓病変から出される様々な因子が間接的に皮膚に作用して症状を発現させる場合があります。

同一の原因による皮膚症状・遺伝子異常、転移がん、感染症、薬疹、膠原病、内分泌疾患など。

間接的作用による皮膚症状・皮膚瘙痒症（ひふそうようしょう）・全身のかゆみ、紅皮症（全身の紅潮）、痒（かゆ）みを伴い急速に多発する老人性イボ（レーザー・トレラ微候）、環状紅斑など。



皮膚科スタッフ



## 内臓病変を伴う皮膚症状

## おわりに

皮膚は直接目で見ることや触れることができる身近な臓器です。ご自身で病気に気づかれたり、周囲の方から指摘されたりして受診されることが多いと思います。しかし、普段見慣れていたために受診が遅れることもあります。気になる症状がある方は皮膚科を受診してください。

皮膚は直接目で見ることや触れることができる身近な臓器です。ご自身で各科と連携をとり、内臓病変が見つかったときは該当科へ紹介し、診察・検査・治療をお願いしています。

当院は多数の診療科がありますので、各科と連携をとり、内臓病変が見つかったときは該当科へ紹介し、診察・

## 新しい化学療法室のご紹介



近年 2 人に 1 人はがんになると言われています。

がんの治療法として、手術、放射線治療、化学療法が大きな柱となっています。前二者は局所療法（施行した場所のみに効果がある）ですが、化学療法は全身治療です。その特異性のため、再発予防としての後療法、再発治療、がん腫（※1）の中では抗がん剤のみで治癒が期待できるものもあります。最近は抗がん剤だけではなく、分子標的薬（※2）も併用することにより、治療効果が上昇することが分かってきています。

化学療法の投与体制として、欧米では以前より外来化学療法が中心であるのに対し、日本では入院治療が中心とされてきました。しかし、有害事象に対する対策の進歩、治療内容のエビデンス（※3）にともなう統一化で、日本でも外来治療へと全国的に推移してきています。

当院でも平成 18 年より化学療法室を開設しました。しかし、ベッド配置のみで、入院治療のようなりラックスした環境で行える状況ではありませんでした。治療時間は内容によってさまざまですが、6 時間以上かかることもあります。

なるべく患者さんの希望の日時に施行できるように、またリラックスした環境で治療が行えるように整備しました。化学療法室の増築、ベッド数の増加（すべて化学療法専用リクライニングチェア）、さらにはすべてのチェアにテレビを備え、リラックスした状況で治療できるようにしました。

化学療法委員会 委員長 松尾 隆志（産婦人科主任部長）

※1：上皮細胞由来の悪性腫瘍

※2：がん細胞の持つ特異的な性質を分子レベルでとらえ、それを標的として効率よく作用するようにつくられた薬

※3：この治療法がよいといえる証拠のこと。医療の分野では、たくさんの患者さんに実際に使って試す調査研究をして、薬や治療方法がどれぐらいの効き目があるかを確かめています。その調査研究によって、薬や治療方法、検査方法などがよいと判断できる証拠のことです。



# 畠ドクター マスターズへ行く

マンディ、マスターズをプレイして

小児科部長 田中主美

1か月前同窓会で久しぶりに会った高校時代の親友から電話が突然鳴った。私に「1週間から10日間の休みが取れないか?」との話から始まり、「ある会社から4月のマスターズに2人招待され、私に同行しないか?」と言う内容だった。

少し病院の事情で戸惑いもあったが、行く方向で準備を進めると返事した。青崎院長からの快い了解が得られ、パスポートの再交付などの準備に入った。旅行の日程、航空券の手配、宿泊先はある会社と友人の秘書の間で調整され、私は4月11日成田に向かうだけだった。

シカゴ、アトランタを経てオーガスタに11日の夕方降り立った。到着後はその会社の主催するパーティに招待され、中島常幸、芹澤信雄、樋口久子さんなどと談笑させて頂き、記念写真の撮影にも応じてもらった。12日マスターズの2日目を観戦した。会場のスペースは通常のゴルフ場よりかなり広大で1日に10万人以上のパトロンが4日間歓喜する状況で米国のお祭りの一つとなっている。この日は松山英樹を追ったが、残念ながら予選突破はならなかった。

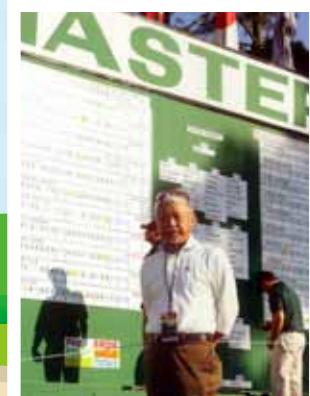
13日はマスターズの近くのフォレスト、ヒルズゴルフクラブで友人と2人でプレイした。この設定もその会社によるものだった。初めてのコースでキャディも付かず、スコアは散々だった。

14日最終日を観戦した。最終組のバッワ、ワトソンとジョウダン、スピースを追った。ワトソンのドライバー飛距離には圧倒される。常にスピースの50-60ヤード



先に運ぶ。浮き沈みはあったが18番ホールまでで単独首位に立ったワトソンをグリーン脇で迎えることができ、優勝の瞬間を眼前に捉えた。感動的な瞬間であった。そして、15日を迎えた。マンデーマスターズの日である。会社によるこの日のプレイを経験した日本人は百名もいないとの事だった。ピンホールは本選最終日と同位地である。キャディは4人それぞれに1人付く。これも初めての経験である。1番ホール、ドライバーは右ラフ、セカンド150ヤードをトップしたが2オン。グリーン上ではキャディが約30度ピンの位置とは違う方向を示してくれ幸いに2パットで終了。1番ホールをパーで上がった。その後、いろいろあったが結局4つのパーを拾えた。ほとんどのグリーンにはうねりがあり、キャディなしでは打つ方向も分からない。もっとも印象的だったのはフェアーウェイ、緑の絨毯である。ディポット後1つない、変色1つない。完璧に作られた芸術品である。この舞台でプレイできることなど夢にも思っていなかった。

私に同行の声をかけてくれた親友、持つべきは友、ありがとう。最後に大学から私不在の間、医局員を派遣して頂いた河野教授、また、この旅行の許可を気持ちよく与えて頂いた青崎院長に感謝申し上げ、文を閉じます。



# ME室 ご紹介



近年、医療技術の進歩に伴い、医療機器も高度化し複雑化しています。また、医療の安全も叫ばれており医療機器の適正な取り扱いや保守管理、安全使用が重要視されています。そういう時代の流れもあって当院でもその役割を担う部署を立ち上げることになり、平成23年4月1日にME室が開室しました。現在、副院長である濱田先生を室長とし、ほか4名の臨床工学技士で構成され、日々の業務に携っています。

ME室のMEとは、もともと米国で使用されていた言葉で「Medical Engineering」

「Medical Engineer」の略で医療工学や医療機器、医療機器を扱う技士がもとになっており、日本では臨床工学技士にあたります。日本の臨床工学技士はC E (Clinical Engineer) といいますが、MEのほうが一般的のようです。医師の指示のもと生命維持管理装置の操作、及び、医療機器の保守管理を行う職種が臨床工学技士(以下ME)です。病院内には、心電図モニターや人工呼吸器、輸液ポンプといった様々な医療機器が存在しており、臨床現場で医師・看護師が安心して機器を使用できる環境を作り、誤作動・誤操作が無いようサポートしています。

本院での業務内容は、人工透析や、血漿交換・血液吸着療法などの特殊血液浄化法、腹水濃縮再静注法 (C A R T)、人工呼吸療法、医療機器の貸出・保守点検管理業務等です。

昨年末からは用度課が担当していた医療機器の不具合時対応（窓口業務）を、ME室が引き継ぎました。ME室に依頼された

機器の修理、買換え、メーカー修理依頼等の業務を用度課と連携しながら行っています。

また、医療安全として、特に医療機器安全管理の面から比良委員長（医療機器安全管理責任者）のもと、研修会の開催、院内教育、院内ラウンド等の業務を行い医療事故防止の役割も担っています。

最後に、私たちMEは、医療機器を通じて安全で良質な医療を提供できるように、これからも臨床業務、機器の点検・整備、院内教育、システム開発に励んでいきたいと思います。



## 用度課ご紹介



用度課は病院の物流、購入業務を行う部署です。主な内容としては物品供給・管理、価格交渉、コスト管理等を行い、病院経営に関して費用面に大きな影響を及ぼす役割を担っています。しかし、当業務は私たちだけで出来るものではなく、院内各部門と連携し、協力を得なければ達成できません。これまで以上の連携強化を目指し、明るく積極的に皆さんと接していくよう心がけています。

# 高額療養制度の申請には限度額適用認定証が必要です！

## 限度額適用認定証とは

医療機関等窓口に限度額適用認定証を提示すると、医療費が高額になっても1ヶ月（1日から月末まで）の窓口でのお支払いが自己負担限度額までとなり、高額療養費（払い戻し）の申請が不要になります。

- ・国民健康保険・後期高齢者医療保険にご加入の方は、各市町村役場・保険課にて
- ・全国健康保険協会保険にご加入の方は、全国健康保険協会 鹿児島支部にて
- ・共済・組合保険にご加入の方は、お勤め先の保険担当者にて  
ご申請下さい。



## 注意事項

1. お手続きの際は、**ご本人の「健康保険被保険者証」（保険証）・印鑑**を各市町村役場・社会保険事務所等へお持ちください。代理の方でも手続きできます。
2. 発行期日は原則、申請日の属する1日になり、**前月にさかのぼっての発行はされません**ので、お早めにお手続きください。
3. **窓口に認定証を提示しなければ、適用されません**ので、交付後は速やかにご提示ください。
4. お支払い後に認定証を提示されましても、**さかのぼっての払い戻しは致しかねます**のでご了承ください。

## 69歳以下の自己負担限度額（月額）

区分		所得要件	自己負担限度額	4回目以降
上位所得	ア	健保：標準報酬月額 83万円以上 国保：年間所得 901万円超	252,600円 + (医療費 - 842,000円) × 1%	140,100円
	イ	健保：標準報酬月額 53～79万円 国保：年間所得 600万～901万円以下	167,400円 + (医療費 - 558,000円) × 1%	93,000円
一般所得	ウ	健保：標準報酬月額 28～50万円 国保：年間所得 210万～600万円以下	80,100円 + (医療費 - 267,000円) × 1%	44,400円
	エ	健保：標準報酬月額 26万円以下 国保：年間所得 210万円以下	57,600円	44,400円
住民税 非課税世帯	オ	住民税非課税	35,400円	24,600円

\*平成27年1月診療分より、70歳未満の所得区分が3区分から5区分に細分化されました。

70歳未満の自己負担限度額は①医療機関ごと、②入院・外来別に適用です。

## 70歳以上の自己負担限度額（月額）

区分	世帯単位（入院・外来）	個人単位（外来のみ）	4回目以降
現役並み所得者	80,100円 + (医療費 - 267,000円) × 1%	44,400円	44,400円
一般	44,400円	12,000円	44,400円（※）
低所得者Ⅱ	24,600円	8,000円	
低所得者Ⅰ	15,000円	8,000円	

（※）70歳以上 75歳未満の方のみ。

\*支給要件には様々な条件があります。

**ご不明な点がありましたら、1階受付までお尋ね下さい。**

# 信頼と連携の輪

## 連携医療機関のご紹介

地域の中核病院は、地元の医療機関との緊密な連携プレーが欠かせません。  
そこで当院が日頃 大変お世話になっております連携医療機関についてのご紹介です。

### 《耳鼻咽喉科、アレルギー科》 ▶かみむら耳鼻咽喉科 薩摩川内市



院長名	上村 隆雄
住 所	薩摩川内市若葉町 3-16
電 話	0996-23-2961
診療時間	【月～水・金】〈午前〉8：30～12：30 〈午後〉15：00～18：30 【木曜】 〈午前〉8：30～12：30 〈午後〉検査・外来手術(完全予約制) 【土曜】 〈午前〉8：30～12：30
休診日	日曜・祝日
WEB	<a href="http://www.kamimura-ent.com/">http://www.kamimura-ent.com/</a>
MAIL	<a href="mailto:info@kamimura-ent.com">info@kamimura-ent.com</a>



### 十分にご理解され、納得できる治療を目指します

#### 【耳鼻咽喉科専門医として】

昭和 13 年（1938 年）より地域の耳鼻咽喉科として、ここ川内で診療しております。平成 20 年にリニューアルし、現在の診療体制にいたしました。耳鼻咽喉科は、人間の生活に大切な聴覚・平衡感覚・味覚・嗅覚を取り扱う「感覚」の科です。特に力を入れているのが以下の 3 点です。①バリアフリーであること。②お子様やその保護者に優しいクリニックであること。③専門性を生かし、病状をわかりやすく説明し、患者様に十分納得していただける医療サービスを提供することです。車いすやベビーカーの患者様も駐車場から診察室まで無理なく移動できます。診察室の椅子はジャッキアップし、即座に移動できますので、車いすやストレッチャーの患者様もわざわざ診察椅子に移る必要はありません。

#### 【専門性を生かした外来診療】

一般的な耳鼻咽喉科診療はもちろん、専門性を生かし、以下の専門外来を行っております。

**①難聴（中耳炎）・耳鳴り・補聴器外来：**中耳炎の対する日帰り手術や、補聴器適合判定医および補聴器相談医の知識を生かして、補聴器外来での検査・適切な補聴器フィッティングや試聴（要予約）を行っております。

**②めまい外来：**耳（内耳）に原因のある「めまい」は意外と多いものです。脳梗塞などの“（命にかかる）危ないめまい”以外のめまいは、私たち耳鼻咽喉科の出番です。いくつかの検査を行うことで、めまいの早期診断・治療を心掛けております。院長はめまい相談医を取得しておりますので、ご遠慮なくご相談ください。

**③いびき・睡眠時無呼吸外来：**鼻の入り口から声を出す声帯までの空気の通り道を上気道といいます。上気道の閉塞により、睡眠中に異常な騒音が出るのが“いびき”です。「睡眠時無呼吸症」という睡眠中に息が止まってしまう「病的ないびき」もあり、注意が必要です。ご本人はあまり気にされず、ご家族が気づかれることも多い病気です。診断により、適切な治療が必要になることもあります。

耳鼻咽喉科の専門性はもちろん、皆様のお役に立てる「かかりつけ医」となれるよう、スタッフ一同、日々の医療に努めたいと考えております。何かありましたならば、お気軽にご連絡ください。

#### 新任 Dr. 紹介



#### 外科

ふくひさ

氏名 福久 はるひ

出身地 鹿屋市

前勤務地 小林市立病院

趣味 茶道・読書・ボクシング

コメント 半年間の短い任期ですが、精一杯頑張ります。  
よろしくお願い致します。

#### 意見募集 /

広報誌「にじ」に関するご意見・ご感想をお待ちしております。  
どしどしお寄せください。

E-mail : [info@saiseikai-sendai.jp](mailto:info@saiseikai-sendai.jp)  
〒895-0074  
鹿児島県薩摩川内市原田町 2-46  
済生会川内病院広報委員会宛

# 診察日程案内

平成27年3月現在

※4月1日(水)より医師の異動があります。

	月		火		水		木		金		土		
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	
内科	糖尿病	西牟田 浩			倉野 美穂子		馬場 泰忠		久保田 敬子				
	消化器	田淵 雅裕			青崎 真一郎		牧野 智礼						
	肝臓	吳 建		最勝寺 晶子 楠 一晃		最勝寺 晶子 楠 脇 卓也		最勝寺 晶子 楠 一晃		今中 大			
	循環器	福岡 嘉弘 網屋 俊			網屋 俊		福岡 嘉弘		網屋 俊				
	ベースメーカー外来 (第3・4金曜)								福岡 嘉弘				
	腎臓	濱田 富志夫		小山田 美紀		古城 卓真		濱田 富志夫		小山田 美紀			
	呼吸器	*未次/萩原 坂上		*豊倉 和代					副島 賢忠				
外科	一般内科	古城 卓真 岩田 美恵子		再診日		岩田 美恵子		再診日		羽田 明生 楠 一晃			
	外科	手術日		柳 政行 (予約制)		手術日		貴島 文雄 (予約制)		手術日			
	ストーマ外来 (第1火曜日)			貴島 文雄									
小児外科	(一般外科手術)			池江 隆正 (13時30分-16時)	(一般外科手術)		手術日		(一般外科手術)	池江 隆正 (13時30分-16時)	池江 隆正 (第2・4土曜) (9時30分-11時)		
整形外科	村角 恭一 救仁郷 修	病棟回診		手術日		村角 恭一 救仁郷 修	検査		手術日		村角 恭一 救仁郷 修	手術・検査	
小児科	田中 主美 吉川 英樹 古城 圭馴美	予防接種 受付11-12時、14-15時 1ヶ月、11-13ヶ月健診 受付13-14時	田中 主美 吉川 英樹 古城 圭馴美	予防接種 受付11-12時、14-15時 発達外来 受付14-15時	田中 主美 吉川 英樹 古城 圭馴美	予防接種 受付11-12時、14-15時 発達外来 受付14-15時	再診日		田中 主美 吉川 英樹 古城 圭馴美	予防接種 受付14-15時 (第2金曜のみ) 受付14時半-15時半	田中 主美 吉川 英樹		
泌尿器科	1診 2診	手術日		伏谷 俊作 堂満 洋司		堂満 洋司 伏谷 俊作		伏谷 俊作 堂満 洋司		堂満 洋司 伏谷 俊作	手術		
産婦人科	産科 婦人科 野口 慎一 松尾 隆志	1ヶ月検診	手術日		松尾 隆志 比良 高明	予約検査	比良 高明 野口 慎一	手術	野口 慎一 松尾 隆志	予約検査			
眼科	非常勤医師		非常勤医師		木村 勝哲		木村 勝哲		木村 勝哲				
皮膚科	坂口 郁代	手術	坂口 郁代	予約診察	坂口 郁代	病棟	坂口 郁代		手術日				
放射線科	南立 亮	放射線治療	小野原 信一	血管造影	小野原 信一	放射線治療	小野原 信一	放射線治療	南立 亮	放射線治療	小野原 又は南立		
緩和ケア外来				第1・第3火曜日 安原/勝目/原田 (精神症状緩和・隔週)	14-16時			毎週火・木曜日 柳 政行 (身体症状緩和・火曜日) 貴島 文雄 (身体症状緩和・木曜日)					
ペインクリニック									西村 純実				

\*●呼吸器外来は月曜日又は火曜日と金曜日の診療になります。詳しくはお問い合わせ下さい。

●予約が必要な診療科・検査がございます。恐れ入りますが事前にお問い合わせ下さい。

●担当医師は学会出張などにより不在・変更が生じることがあります。

●がんに関する相談をがん相談センターで行っております。(平日9時~16時)

●がん患者さんとご家族のサポートを行う緩和ケアチームがあります。

●セカンドオピニオンに関する相談を医療連携室にて行っております(平日9時~17時)

予約・お問い合わせは  
TEL (0996)23-5221 (代表) 予約電話 月~金曜日  
内科:14時~17時 その他:13時~17時

## 理念

私達は、保健・医療・福祉を通じて地域社会に貢献します。

## 基本方針

- 患者様の尊厳と権利を常に尊重します。
- 医療情報の開示と懇切な説明による開かれた医療を実現します。
- 私達は常に研鑽し、患者様本意の、良質で安全な医療を目指します。
- 公的中核病院として、地域の先生方と協力し、救急医療と高度の専門医療の推進に努めます。
- 職員の協調と信頼によって、チーム医療の充実に努め、働きがいのある職場を作ります。

## 患者様の権利と責務について

### 権利について

- 誰でも、個人の人格や価値観を尊重され、良質な医療を公平に受ける権利があります。
- 病院や治療について十分説明を受けた上で、検査や治療方法など、自分の意志で決める権利があります。
- 診療の過程で得られた個人の情報等(プライバシー)は守られる権利があります。

### 責務について

- 自分自身の健康に関する情報を、出来るだけ正確に医師や看護師に伝えて下さい。
- 医療に関する説明を受けても十分理解できない場合は、わかるまで質問して下さい。
- 病院の規則を守り、他の患者様の迷惑にならないようご配慮下さい。



## 社会福祉法人 恩賜財団 済生会川内病院

〒895-0074 鹿児島県薩摩川内市原田町2番46号  
TEL (0996)23-5221 FAX (0996)23-9797  
<http://www.saiseikai-sendai.jp/>  
mail : info@saiseikai-sendai.jp